

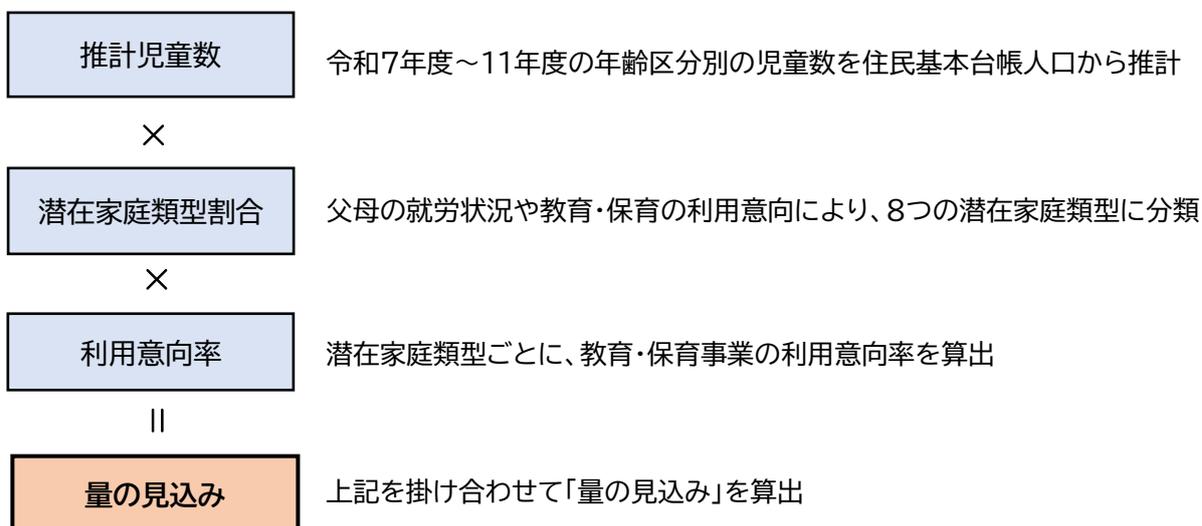
「量の見込み」の算出について

■量の見込みの算出の考え方

量の見込みとは、教育・保育及び子ども子育て支援事業における需要(ニーズ)のことで、第3期計画でも各事業のニーズを推計する必要があります。国の「市町村子ども・子育て支援事業計画における量の見込みの算出等の手引き」に準じて、量の見込みを算出します。

■量の見込みの算出方法

ニーズ調査結果をもとに、推計児童数にニーズ調査結果に基づく父母の有無、就労状況から家庭状況を分類した「家庭類型」を掛けて家庭類型別児童数を求め、さらに各事業の利用意向率や利用意向日数を掛け合わせることで、量の見込みを算出します。



※算出した「量の見込み」が過去の利用実績と比較して乖離している場合は、実情を考慮した必要な補正を行うほか、利用実績等を勘案して市の実情に応じた方法で算出するものとされています。

■量の見込みにおける家族類型の種類

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプA	ひとり親
タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプC	フルタイム×パートタイム
タイプC'	フルタイム×パートタイム(短)
タイプD	専業主婦(夫)
タイプE	パートタイム×パートタイム
タイプE'	パートタイム×パートタイム(短)
タイプF	無職×無職